

みさと自主防災報

「自分の命は 自分で守る」

「私たちの街は 私たちが守る」

令和5年12月15日

第27号

発行 三郷市自主防災組織連絡協議会
事務局 三郷市危機管理防災課
〒341-8501

埼玉県三郷市花和田648番地1
TEL 048(952)1294
FAX 048(952)6780

ホームページ <http://www.jishubousaikai.com/>

4年ぶりに開催された三郷市総合防災訓練の様子



ドローンによる救援物資空中輸送訓練



初期消火訓練



担架による搬送訓練



転倒家具からの救出訓練

三郷市の自主防災組織率

三郷市 **96.3%**

令和5年10月1日現在で、町会・自治会134団
体中129団体が自主防災組織を設立しています。

【参考】令和4年4月現在 全国 84.7%
埼玉県 92.2%

三郷市総合防災訓練

○日付:令和5年10月1日(日)

○会場:南中学校

○訓練参加団体:28団体 ○参加者総数:374名

◎訓練参加自主防災会(南中・鷹野小を避難所としている自主防災会)
新和5丁目町会、鷹野2丁目町会、鷹野東町会、鷹野3丁目西町会、
鷹野四丁目町会、鷹野5丁目寄巻町会、鷹野5丁目鎌倉町会



連絡協議会新会長就任あいさつ

三郷市自主防災組織連絡協議会 会長 本間 紀美男

この度、3代目会長に就任いたしました、本間紀美男でございます。当協議会は、平成9年3月の発足以来、当協議会のスローガンである「自分の命は自分で守る」「私たちの街は私たちが守る」をモットーに、地域防災の普及・啓発に努めることを目的に活動を続け、今年で26年を迎えました。これもひとえに、地域の皆様のご協力と歴代の会長をはじめ、役員の皆様のご尽力の賜物でございます。

さて、近年の異常気象により、台風や地震などの自然災害は毎年のように発生し、全国各地で大きな被害をもたらしております。また、本年は甚大な被害をもたらした関東大震災から100年という節目の年でもあることから、地域防災の機能・体制づくりがより一層問われているとともに、当協議会への期待と役割もさらに大きくなってきております。つきましては、常日頃より危機意識を持ち、行政とも連携し、当協議会のさらなる成長と発展に尽力してまいりますので、各自主防災会の会員はもとより市民の皆様のご協力をお願いいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

退任あいさつ

前会長 中村 智英

私こと、この度、令和5年度総会をもちまして、三郷市自主防災組織連絡協議会長を退任し、相談役に就任いたしました。会長就任以来、20年にわたり、皆様から多大なるお力添えをいただきましたこと、お礼申し上げます。

今後とも、協議会には変わらぬご厚誼のほどお願いいたします。



感謝状贈呈の様子
写真左から岡本様、木津市長、中村様

令和4年度(昨年度)の活動報告(主要な行事)

- ①総会(書面開催)
- ②自主防災訓練指導者養成講座(6月)
- ③ブロック情報交流会(書面開催)
- ④会報誌の発行(12月市内各世帯に配布)
- ⑤防災啓発イベント(防災ビンゴラリー)への協力(3月)



訓練指導者養成講座の様子



防災ビンゴラリーの様子

令和5年度防災講演会のご案内

日時 令和6年2月3日(土) 午後1時30分開演(予定)

場所 三郷市文化会館小ホール

テーマ 災害時に身を守るためのアウトドアスキルや知識、道具の活用方法について～アウトドアと防災の関係性～

講師 寒川 一様

災害時に役立つアウトドアの知識をキャンプ体験、防災訓練、書籍などを通して伝えるアウトドアライフアドバイザー



自主防災組織関係の方はもちろん、防災やアウトドアに興味のある方、子ども連れ、どなたでも参加可能です。当日直接会場にお越しください。



今年は、1923年9月1日に起きた関東大震災から100年という節目の年です。
これを機会に、防災への取り組みを考えてみませんか。

マグニチュード7級の地震は今後30年以内に70%の確率で発生し、平成24・25年度に行った埼玉県地震被害想定調査結果では、東京湾北部地震が発生した場合の三郷市における最大震度は6強と想定されています。

「自分の命は自分で守る」ための備えをしましょう。

みさと防災トピックス

命を守る3つの自助

①家具の転倒防止

家具類の配置の見直しや転倒・落下・移動の防止対策を講じ、室内の安全を確保しましょう。

- 家具転倒防止グッズなどを使い家具を固定
- 開き戸や引き戸の飛び出し防止対策
- ガラスの飛散防止



②水・食料の備蓄

災害発生直後は支援物資が届くまで時間がかかることを想定し、十分な水と食料を備えておきましょう。

- 3日～7日分以上の水・食料を備蓄
- 缶詰・レトルト・乾物・乾麺なども活用



③災害時伝言サービス

災害発生直後は、電話がつながりにくい状態となるため、家族の安否を確認するには「災害時伝言サービス」を活用することが有効です。

- 自分や家族の連絡先のメモを作っておく
- 災害時伝言サービスの使い方を確認する
- 家族の集合場所を決めておく



マニュアルブックの活用



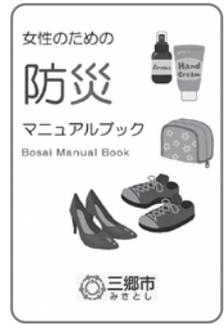
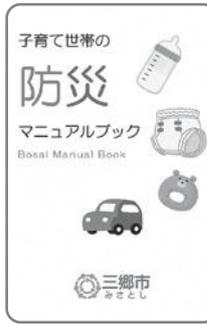
家庭で取り組む防災対策に役立つ情報をまとめた「わが家の防災マニュアルブック」地震ITSUMO編と感染症対策・風水害対策編を市内公共施設で無料配布しています。

市役所 市民ホール(1階)、人権・男女共同参画課(4階)、危機管理防災課(5階)
健康福祉会館 公共施設 ふくし総合支援課(4階)
 文化会館、各文化センター、コミュニティセンター、瑞沼市民センター、ピアラシティ交流センター、ららほっとみさと、三郷中央におどりプラザ、希望の郷交流センター

そのほかにも、三郷市では災害に役立つ情報を対象別に紹介する小冊子を作成しています。

- 暮らしのなかの防災のコツ
 - 災害時の防犯対策
 - あると役立つオススメグッズ
- などを掲載

くわしくは三郷市ホームページをご覧ください。 ページID:8466



自主防災組織訓練指導者ネットワーク(NW)

私たち「自主防災組織訓練指導者ネットワーク」(NW)は、各町会が、自分たち自身で行う「自主訓練」や、訓練を指導する人材を育てる「自主防災訓練指導者養成講座」での指導役を続けつつ、防災リーダーとして研修を重ねてまいりました。

指導者養成講座とは

三郷市自主防災組織連絡協議会では、自主防災訓練指導者養成講座を開催しています。講座の目的は①防災リーダーを育て②防災リーダーが地域で防災訓練を指導してもらい③三郷市全体の防災力を向上させることです。

内容は、消火器の使い方・バケツリレー・三角巾の使い方・止血法・簡易担架の作り方・煙体験ハウス・転倒家具からの救出・DVDの鑑賞など、盛り沢山のカリキュラムです。

開催時期は毎年2月頃、6月頃、11月頃の年3回です。次回は2月18日開催予定です。お申し込みは、各回約1か月前に募集いたしますので、ご所属の自主防災会(町会等)を通じてお申込み下さい。なお、通算3回受講することで修了となります。

大規模災害発生時には、消防、警察、自衛隊等の公的機関による救助ができず、住民同士の共助により対応しなければならないことを念頭に、地域で実施する防災訓練も住民のみで実施することを目標としております。



応急手当訓練



転倒家具からの救出訓練



初期消火訓練

※写真は令和5年7月2日開催時のもの

就任あいさつ

代表 渡会 治夫



自助・共助の推進として、地域の防災リーダーを養成する「指導者養成講座」を行っており、現在では約700名の指導者と約200名の指導者ネットワーク会員を輩出するに至りました。

今後も、自分の命と私たちの街を守るため、更なる地域防災力の向上に努めて参ります。

市民の皆様におかれましては、積極的なご参加をお願いいたします。

退任あいさつ

前代表 岡本 正



この度、指導者ネットワーク代表を退任することとなりました。

在任中大過なくその任を果たせましたのも、皆様方のひとかたならぬご厚誼の賜物と存じ、謹んで深謝申し上げます。



三郷市自主防災組織連絡協議会役員(令和5年6月17日～)

【☆は今年度の新任役員

◎は役職が変更となった役員】

◎会長 本間 紀美男
(谷口北)

副会長 菊地 靖孝
(東町みなみ町会)

☆副会長 安晝 和己
(彦成2丁目町会)

☆会計 相川 由利
(みさと団地5街区)

幹事 梅澤 博司
(みさと第三住宅管理組合)

幹事 土谷 幹夫
(さつき平1-5-2自治会)

☆幹事 板井 光敏
(テラウエスト5街区1号館自治会)

幹事 高畠 慎一
(三郷早稲田第一住宅)

☆幹事 川上 裕夫
(戸ヶ崎7丁目東町会)

☆幹事 石井 輝信
(鷹野東町会)

☆幹事 林 賢
(戸ヶ崎6丁目町会)

☆幹事 鏡 重蔵
(丹後下町会)

☆幹事 矢口 惣治
(谷中央町会)

☆監事 佐藤 正孝
(早稲田3-1)

監事 吉田 隆
(新和1丁目町会)

◎相談役 中村 智英
(彦成2丁目町会)